授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
臨床看護総論	2年次	後期	1	30	有

科目責任者	西角浩美
授業概要	看護の基本として共通する健康上のニーズを持つあらゆる発達段階の人々に、基本的な看護学の基礎知識や技術を統合し応用するプロセスを学ぶ。
目標	1.健康状態の経過に基づく看護を理解できる。 （周術期・緩和ケア・終末期） 2.臨床検査を受ける患者への説明と注意点がわかる。 3.検体の採取方法、保存・移送方法がわかる。 4.医療機器の管理について理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	手術療法を受ける患者の看護・術前トレーニング（オリエンテーション）・術後合併症の予防	手術室看護師	講義
2	手術療法を受ける患者の看護（術中） 直接介助・関節介助（看護師の役割）麻酔導入介助	手術室看護師	講義
3	集中治療を受ける患者の看護	HCU看護師	講義
4	腫瘍内科 （薬物療法・化学療法・放射線療法・緩和ケア）	医師	講義
5	腫瘍内科 （薬物療法・化学療法・放射線療法・緩和ケア）	医師	講義
6	腫瘍内科 （薬物療法・化学療法・放射線療法・緩和ケア）	医師	講義
7	腫瘍内科 （薬物療法・化学療法・放射線療法・緩和ケア）	医師	講義
8	腫瘍内科 （薬物療法・化学療法・放射線療法・緩和ケア）	医師	講義
5	透析治療を受ける患者の看護	透析室看護師	講義
6	在宅復帰を目指す医療	医師	講義
7	人生の最後の時を過ごしている対象の理解（患者・家族の実際）	チャプレン	講義・演習
8	人生の最後の時を過ごしている対象の理解（患者・家族の実際）	チャプレン	講義・演習
9	看取りの看護（死後の処置・家族支援）	大塚	講義
14	まとめ	西角	講義
15	終講試験		—

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　臨床看護総論　基礎看護学④　医学書院 系統看護学講座　別巻　臨床外科看護総論　医学書院 系統看護学講座　別巻　がん看護・緩和ケア　医学書院
参考書	なし
評価方法・基準	試験（100%）